

世界遺産クスコに2連泊 酸素供給ホテルに宿泊します

世界遺産クスコでは「酸素供給ホテル」のアランワクスコ・ブティックホテルに2連泊。客室に絶えず酸素が供給され、高山病になりやすい睡眠中も安心してお休みいただけます。クスコの魅力は日中もさることながら夜景の美しさにあります。ほのかに灯りが点る夕刻から夜のクスコの旧市街、さらにアルマス広場がライトアップされた光景はこれぞインカの首都という美しさです。



クスコの中心アルマス広場まではホテルから約5分。日中の景色とはまた違う夜景の中を散策します



客室も設備が整っています (イメージ) ここから酸素が供給されます

「心に残る感動の旅を」ワールド航空サービスは、旅の安心を最優先します。



連泊中心のゆとりある日程です

これまでも弊社のツアーはゆとりある日程を心がけてきましたが、現地での突発的な問題発生や、万が一の事態にも対応できるように連泊主体のさらにゆとりある日程を設定しております。



バス座席は1名様あたり、2席以上をご用意

バスの乗車率を50%以下に。1名様につき2席以上の席をご用意いただく等、十分な間隔を空けてご旅行いただけます(一部地域を除きます)。



イヤホンガイド利用でソーシャルディスタンスを確保

観光の際にはイヤホンガイドシステムを利用し、お客様、添乗員、ガイド間の密状態を避けます。



必ず「海外旅行保険」へご加入ください。

現地で新型コロナウイルスに罹患し、延泊などが必要になった場合、当社取扱いの海外旅行保険でご本人の宿泊費用や日本帰国のための航空券代が補償されます。また国によっては加入が義務づけられているところもあります。

●この画面は、旅行業法第12条の4による取引条件説明書及び旅行契約が締結された場合は同法第12条の5により交付する契約書の一部となります。お申込に際しては別途交付する旅行条件書(全文)をご確認の上、お申込みください。

ご旅行のご案内とご注意・条件(抜粋)

●旅行契約の成立

旅行契約は、当社が旅行契約の締結を承諾し、申込金を受理した時に成立します。

●旅行代金のお支払い

旅行代金は、旅行開始日の前日から起算してさかのぼって21日目に当たる日より前にお支払いいただきます。

●お支払い対象旅行代金

「お支払い対象旅行代金」とは、「旅行代金として表示した金額」と「追加代金として表示した金額」の合計額をいいます。

●旅行代金に含まれるもの

- パンフレット等、当社ホームページの旅行日程に明示した次に掲げるものが含まれます。
 - 運送機関の運賃・料金(パンフレット等に特に別途の記載がない限り、航空機の場合はエコノミークラス、鉄道は普通車を利用します。)
 - 送迎バス料金、都市間の移動に係るバス料金、観光に伴うバス料金
 - 宿泊機関の宿泊料金及び税・サービス料金(パンフレット等に特に別途の記載がない限り1部屋に2名で宿泊した場合を基準にします。)
 - 食事の料金(機内食は除く。)&及び税・サービス料金
 - 添乗員等(企画旅行に同行して旅程管理業務を行う者等)が同行するコースにおける添乗員等の旅行費用
 - 観光に伴うガイド料金、観光施設の入場料等
 - 航空会社等が定める個数・重量の無料手荷物許容量の範囲内の受託手荷物運送料金
 - 団体行動時の必要な心付け
 - 旅行日程中の海外の空港税、同通行税、同空港利用料
 - その他パンフレット等において、旅行代金に含まれる旨を表示したものの(2)前(1)に記載したものは、お客様の都合により一部利用されなくても払戻しの対象外となります。
- 旅行代金に含まれないもの
上記以外は旅行代金に含まれません。その一部を例示します。
 - 超過手荷物料金(特定の重量・容量・個数を超える分について)
 - 個人の性質の諸費用及びそれに伴う税・サービス料金
 - 渡航手続関係諸費用(旅券印紙代・査証料・予防接種料金・渡航手続代行料金)
 - お1人部屋を使用される場合の1室1名利用追加代金
 - 日本国内の空港施設使用料、国際観光旅客税
 - 港湾利用料、政府関連諸税等
 - 燃油サーチャージ(旅行契約成立後に増額された場合は、増額分の差額は徴収し、また、減額・廃止された場合は、減額分は、払戻しをいたします。)

●お部屋について

- 部屋割りは、原則としてホテル又は船会社が予め決めております。また、ホテルや船室では部屋により調度品や広さが異なる場合があります。当社ではバスタブ付き客室をご用意するよう努めておりますが、各地域の特性や施設の事情によりシャワーのみとなる場合があります。
- 可能な限り2人用の客室にはシングルベッドが2台の「ツインベッドルーム」をご用意いたしますが、ホテルによっては、「ダブルベッドルーム」に2台目のベッドとして簡易ベッドを入れてご利用いただく場合もございます。また、ご夫婦でご参加の際は、「1ベッドタイプ」で大型ベッド1台のみのご利用となる場合があります。(なお、「ツインベッドルーム」には2つのベッドマットが1つの枠の中に入っている「ジャーマンツイン」の客室、2つのベッドのサイズや種類が若干異なる客室も含まれます。)

●クルーズ旅行における寄港地上陸観光

船のスケジュール及び上陸観光地は乗客の安全を最優先と考え、天候やその他現地事情により、船長の判断によって予告なしに変更されることがあり、その権限は船長が持っています。また、その変更による払戻しはございません。

●航空機について

座席配列により、グループ・カップルの方でも隣り合わせにならない場合があります。なお、窓側・通路側のご希望は、すべてのご希望をかなえることは不可能ですので、ご容赦ください。

●時間帯の目安について

当社は、原則として時刻を記載した日程表を交付しておりますが、地域により時刻を記載できない一部の日程表については、下記の時間帯で表記します。

04:00	08:00	12:00	16:00	18:00	22:00
朝	午前	午後	夕刻	夜	深夜

●日程表中のマークについて

- 観光について：●=入場観光 ○=下車観光 ㊦=ユネスコ世界遺産
- お食事：■=朝食 ㊦=昼食 ㊦=夕食 ㊦=機内食 □=食事なし ㊦=軽食(通常よりもお体にやさしい軽めの食事です)
- 乗り物：✈=航空機 🚆=列車 🚗=自動車 🚲=自転車 🚲=ロープウェイ

●本パンフレットの掲載写真と地図について

パンフレットには、よりお客様に訪問地のイメージを伝えるだけでなく、ツアーに即した写真を掲載するように努めておりますが、必ずしも同じ角度や高度でご覧いただけるという保証ではございません。また、掲載しております地図は、およその位置関係と宿泊地、訪問地を示し、イメージを伝えるためのものであります。

●旅行契約の解除・払戻しについて

旅行契約が成立した後に以下の区分により定められた取消料をお支払いいただくことにより、お客様は旅行契約を解除することができます。

旅行契約の区分	適用する取消料
日本出国時又は帰国時に航空機を利用する募集型企画旅行契約並びに海外を出发地及び到着地とする募集型企画旅行契約(貸切り航空機を利用するコースを除きます。)	<表1>
日本出国時又は帰国時に貸切り航空機を利用する募集型企画旅行契約	当該パンフレット等に別途明示する取消料によります。
旅程中に3泊以上のクルーズ日程を含む旅行でパンフレット等に別途明示があるもの	当該パンフレット等に別途明示する取消料によります。
日本発着時共に船舶を利用する募集型企画旅行契約	当該船舶に係る取消料の規定によります。

<表1> 日本発着時又は帰国時に航空機を利用する募集型企画旅行契約並びに海外を出发地及び到着地とする募集型企画旅行契約

旅行契約の解除期日	取消料
旅行開始日がピーク時の旅行である場合であって、旅行開始日の前日から起算してさかのぼって40日目に当たる日以降31日目に当たる日までに解除するとき	¥30,000 お支払い対象旅行代金が30万円未満のときは10%
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって30日目に当たる日以降21日目に当たる日までに解除するとき	¥50,000 お支払い対象旅行代金が25万円未満のときは20%
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって20日目に当たる日以降3日目に当たる日までに解除するとき	お支払い対象旅行代金の20%
旅行開始日の前々日に当たる日から当日(旅行開始前)までに解除するとき	お支払い対象旅行代金の50%
旅行開始後に解除するとき又は無連絡不参加のとき	お支払い対象旅行代金の100%

(注1) 旅行契約解除の申出は、当社の営業日の営業時間内をお願いします。当社の営業日の営業時間、連絡先(電話番号等)及び連絡方法は、お客様自身でもお申込時に必ずご確認ください。

(注2) 「ピーク時」とは、12月20日から1月7日まで、4月27日から5月6日まで及び7月20日から8月31日までをいいます。

(注3) <表1>の「お支払い対象旅行代金」とは募集型企画旅行代金として表示した金額と「追加代金として表示した金額」の合計額をいいます。

●旅行条件・旅行代金の基準

ご旅行条件につきましては、このパンフレットに記載しました契約内容及び条件の他、旅行条件書(全文)、確定書面(最終旅行日程表)及び当社の旅行業約款にあります。ご旅行条件は、2024年4月1日現在の運賃・料金を基準としております。

旅行企画・実施 **ワールド航空サービス**

WEBもどうぞ <https://www.wastours.jp>

営業時間 / 月曜日～金曜日 午前9:30～午後5:30(土・日・祝は休業)
ポンド保証会員 旅行業公正取引協議会 会員

□ 東京支店 TEL: 03-3501-4111

東京都千代田区有楽町1-5-1 日比谷マリンビル 4階 〒100-0006 総合旅行業務取扱管理者 松崎 浩

□ 大阪支店 TEL: 06-6343-0111

大阪市北区梅田1-1-3 大阪駅前第3ビル29階 〒530-0001 総合旅行業務取扱管理者 信濃 貴宣

□ 名古屋支店 TEL: 052-252-2110

名古屋市中区栄3-14-7 RICO栄8階 〒460-0008 総合旅行業務取扱管理者 柴崎 範明

□ 九州支店 TEL: 092-473-0111

福岡市博多区博多駅前2-5-28 博多信成ビル2階 〒812-0013 総合旅行業務取扱管理者 木村 咲子

□ 札幌支店 TEL: 011-232-9111

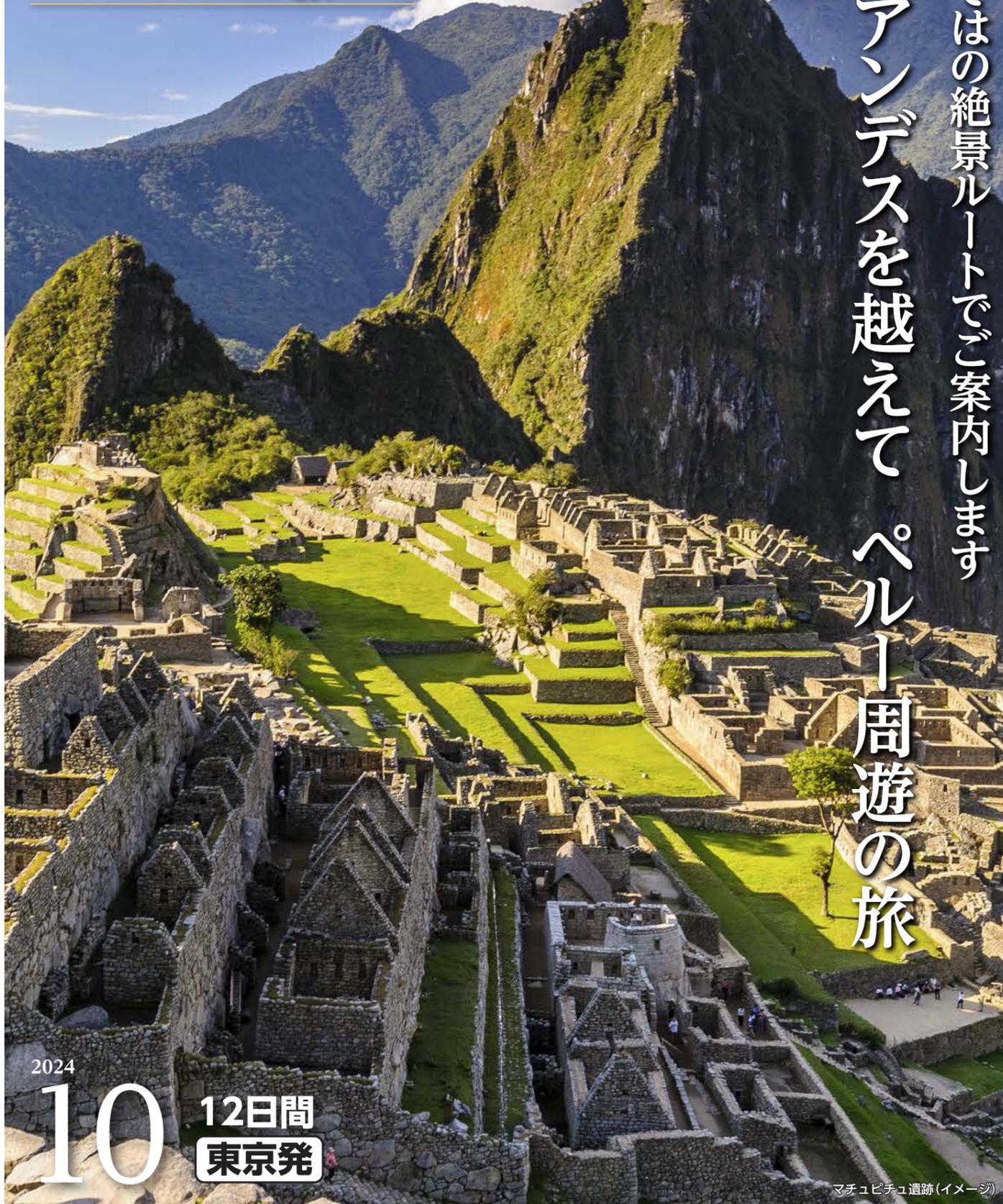
札幌市中央区北1条西2-1 時計台ビル 5階 〒060-0001 総合旅行業務取扱管理者 真島 智

□ 藤沢支店 TEL: 0466-27-0111

神奈川県藤沢市藤沢484-1 藤沢アパビル 3階 〒251-0052 総合旅行業務取扱管理者 近 博之

※総合旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を取り扱う営業所での取引に関する責任者です。この旅行に関し、担当者からの説明にご不明な点があれば、ご遠慮なく上記の旅行業務取扱管理者におたずねください。(株)ワールド航空サービス観光局長官登録旅行業201号

心に残る高品質な旅 WORLD ペルーの旅



乾季ならではの絶景ルートでご案内します
 陸路でアンデスを越えてペルー一周遊の旅

2024
 10月12日間
 東京発

マチュピチュ遺跡(イメージ)

乾季ならではの絶景ルートでご案内します

陸路でアンデスを越えて ペルー周遊の旅 12日間



ここにご注目。旅のポイント

- 乾季ならではのアンデス越えルートを旅します。途中、国立公園や湖、アンデスの村々を通過。風景はもとより、村人や野生動物たちとの出会いを楽しみながらのドライブです。
- 世界遺産マチュピチュ遺跡は終日観光でご案内します。マチュピチュ遺跡に連泊するゆとりのある行程で、日本語ガイドの解説とともに見学をお楽しみください。
- 世界遺産クスコでは2連泊。旧市街の好立地に建つ酸素供給ホテルをご用意しました。

ツアープランナーより

ナスカとマチュピチュ。旅人が憧れるこの2つの世界遺産は、いずれもペルーにあります。一般的な南米のツアーでは航空機を使って大きく移動する行程になりますが、このツアーの最大の特徴は陸路でペルーに行くこと。リマをスタートし、ナスカに連泊。地上絵を展望台と遊覧飛行の双方から楽しみ、博物館へもご案内します。その後はアンデスの山越えです。アンデス山脈を越えて聖なる谷ウルバンバ、そしてマチュピチュへと、あえてバスと鉄道で陸路を辿ることで初めて見えてくる様々な光景や先住民文化、さらには気候風土の変化をお楽しみいただく趣向としています。ハイライトのマチュピチュ村では連泊としました。さらにインカの都クスコでは酸素供給ホテルに連泊し、日中だけでなくライトアップした旧市街もご覧いただけます。アンデス越えが可能となる乾季にしか設定することのできない、この時期だけの旅です。



野生動物ビクーニャ (イメージ)

乾季ならではの行程です。

山並みの絶景が広がる1泊2日のアンデス越えルート

1泊2日でナスカからアバンカイ(標高2,378メートル)を経て聖なる谷ウルバンバへと、アンデス山脈を越えていきます。道中のパンパ・ガレリア国立公園では、リヤマやアルパカなどの野生動物を見かけることもあるでしょう。アンデスの山道を登っていくと、雪を戴く6,000メートル級の高峰が連なる山並みの絶景が車窓に。山脈を越えクスコへと続くこの道は、かつてインカの人々が行き来したのと同じ道。周辺には今もインカの末裔の人々が暮らしています。ヤウリウイリ高原(標高4,300メートル)で、アンデス山脈を越えて東へ。

すると聖なる谷の家並みが眼下に広がります。このルートは徐々に高度を上げていくことで、高地順応を図ります。また途中、標高2,378メートルのアバンカイにて宿泊することで高山病対策としています。



野生動物ビクーニャを見つけてフォトスポット(添乗員撮影)



どこまでも続くヤウリウイリ高原の景観。陸路で旅するからこそこの絶景です(添乗員撮影)

リマからパン・アメリカンハイウェイを走りナスカへ

旅の始まりはペルーの首都リマから、南北アメリカを縦貫するパン・アメリカンハイウェイのドライブを楽しみつつナスカを目指します。リマの町を出てしばらくすると、車窓には青い太平洋と、岩と砂の荒涼とした丘陵地帯が見えてきます。この地はペルー沖合を流れる寒流が海岸付近の空気を冷やすことによって上昇気流が起きにくく大気が安定し、雨が降らずに砂漠化してしまったのです。ナミブ砂漠やアタカマ砂漠など一部でしか見られない珍しい海岸砂漠の風景をご覧ください。



リマを出発してパン・アメリカンハイウェイを走れば、砂漠が海に迫る特異な海岸砂漠の風景が続きます(イメージ)

ナスカに連泊。ミラドールからも地上絵をご覧ください

ナスカには連泊して、一度は目にしたい地上絵へ。通常は空路で到着し遊覧飛行のみの観光となりますが、連泊することによって展望台からも地上絵を見学していただけます。ミラドールと呼ばれる展望台は長年地上絵の保護活動に取り組んだマリア・ライヘが私費を投じて完

成させましたが老朽化が進み、現在は新ミラドールが完成しました。地上絵を間近にご覧いただけるチャンスです。またアントニーニ博物館やマリア・ライヘ・プラネタリウム訪問など、より踏み込んだプログラムで未だ謎の多いナスカ文明に迫ります。



ミラドール(展望台)より間近に地上絵をご覧ください(イメージ)



ナスカの地上絵を遊覧飛行からご覧いただけます(イメージ)

マチュピチュ村に2連泊

マチュピチュ遺跡は午前、午後と2回入場

一度は訪れてみたい世界遺産マチュピチュ遺跡。日帰り観光のツアーも多い中、今回は麓のマチュピチュ村に連泊して遺跡へご案内します。ツアーでは午前中にマチュピチュ遺跡の観光をし、昼食を挟んで午後、再度遺跡を訪問。ゆっくりと世界遺産の中をご覧ください。連泊滞在だからこそ可能な日程です。



世界遺産マチュピチュ遺跡

ご宿泊ホテル

- リマ：ノホテル・リマ
 - ナスカ：カサ・アンティーナ・ナスカ または オロ・ビエホ
 - アバンカイ：ホテル・ツリス・デ・アバンカイ
 - マチュピチュ：エル・マビ
 - クスコ：アランワクスコ・ブティックホテル
- ホテルについて詳しくは裏面をご覧ください。

※バスタブ付き客室をご用意するよう努めておりますが、各地域の特性や施設の事情及び昨今の世界的な「シャワーのみの客室」増加により、シャワーのみとなる場合がございます。

※ホテルの★の数の記載に関して

弊社では、これまで各国の正式な評価基準に基づき、利用ホテルの★の数を記載してまいりました。しかしながら、昨今は欧米の大手ホテルチェーンであっても未登録のホテルが増えてきていること、★の数が必ずしもホテルの品質を担保するものではない現状を鑑み、ホテルの★の掲載を取り止めております。なお、これまで通りツアー内容やコンセプトに合わせて可能な限り快適なホテル選定を心がけております。

利用予定航空会社：アエロメヒコ航空、アメリカン航空、日本航空、ラタム航空 ツアーコード：AS020T

集合・日数・出発日	旅行代金
【成田または羽田空港集合・12日間】 10月28日(月)	エコノミークラス利用 ¥798,000 ビジネスクラス利用 お問い合わせください
(お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加代金¥100,000にて承ります)	
ビジネスクラス利用区間：成田空港～リマ間往復	
燃油サーチャージ別途目安：¥35,000/3月1日現在	

日	訪問地	スケジュール	宿泊地・食事
1	東京12:00発→メキシコシティ09:40着/16:40発→リマ23:55着	午後、成田または羽田空港より航空機にてメキシコシティへ。着後、航空機を乗り換え、リマへ。着後、バスにてホテルへ。	【2連泊】(リマ泊) 朝食
2	リマ	午前、リマの市内観光へ。●リマ旧市街の○アルマス広場、○カテドラルへご案内します。午後、●ラファエル・ラルコ・エレラ博物館の見学へ。	(リマ泊) 朝食
3	リマ08:00発→パルパ→ナスカ18:00着	午前、バスにてパン・アメリカンハイウェイを南下し、ナスカを目指します。道の両側には珍しい海岸砂丘が広がります。午後、ミラドール(展望台)からパルパおよび●ナスカ地上絵を眺めます。	【2連泊】(ナスカ泊) 朝食
4	ナスカ(ナスカの地上絵)	午前、小型機に乘って●ナスカ地上絵の遊覧飛行へ。午後、古代文明の発掘品を所蔵する●アントニーニ博物館へご案内します。夜、地上絵の意味を天体の動きから説明する●マリア・ライヘ・プラネタリウムを訪ねます。	(ナスカ泊) 朝食
5	ナスカ08:00発→アバンカイ18:00着	1泊2日でアンデス山脈をクスコ方面へ。途中、●パンパ・ガレリア国立公園では大自然の中を歩き回るピクーニャ、リヤマ、アルパカ、フラミンゴなどのアンデスならではの野生動物が見られます。アンデス山脈を速く湖を見ながら乾季ならではのアンデスの景観をお楽しみください(注)。インカ時代に天体を創造したとされる大きな岩●サイウイテに立ち寄りませす。宿泊は標高2,370メートルのアバンカイを選びました。	(アバンカイ泊) 朝食
6	アバンカイ08:00発→オリヤンタイタンボ15:37発→マチュピチュ17:02着	引き続き、アンデスをクスコ方面へ。日干し煉瓦の家々が並ぶ●ワウシ渓谷を見渡し、標高1,900メートル地点でアプリマック川を渡るよいよクスコ県です。夕刻、オリヤンタイタンボ駅より鉄道にて標高2,000メートルのマチュピチュへ。	【2連泊】(マチュピチュ村泊) 朝食
7	マチュピチュ(マチュピチュ遺跡)	午前、●マチュピチュ遺跡の観光へ。●昼食はホテル「サンクチュアリ・ロッジ」にて。午後、再びマチュピチュ遺跡へ。遺跡へ行かない方はマチュピチュ村の散策をお楽しみいただけます。	(マチュピチュ村泊) 朝食
8	マチュピチュ08:53発→オリヤンタイタンボ10:52着→ミスミナイ村→クスコ18:00着	午前、鉄道にてオリヤンタイタンボへ。着後、伝統文化を紹介する○ミスミナイ村、○マラスの塩田、ミステリーサークルのような●モライ遺跡などへご案内します。●昼食はミスミナイ村にて先住民ランチをご用意しました。夕刻、バスにてクスコへ。●宿泊は酸素供給ホテルをご用意しました。	【2連泊】(クスコ泊) 朝食
9	クスコ	終日、●クスコ旧市街の観光へ。●太陽の神殿(コリカンチャ)、●12角の石、●アルマス広場、●カテドラルなどへご案内します。	(クスコ泊) 朝食
10	クスコ12:30発→リマ14:00着/17:00発→メキシコシティ22:08着/23:55発	午後、航空機にてリマへ。着後、航空機を乗り換え、メキシコシティへ。着後、航空機にて帰国の途へ。	(機中泊) 朝国機
11			(日付変更線通過)
12	東京06:20着	朝、成田または羽田空港に到着。	機中

※上記日程は成田発着、アエロメヒコ航空利用の場合のもので、他の便を利用した場合は利用空港、発着時間、日程は異なります。
※マチュピチュへはスーツケースを持って行くことができないため、クスコのホテルに置いて行きます。2泊3日分のお荷物を入れるバッグやキャリーケースをご用意ください。(注)表記の野生動物が必ずしもご覧いただけるわけではありません。

地方発着追加代金	大阪・名古屋～東京 片道 …… ¥5,000 福岡・札幌～東京 片道 …… ¥10,000	風付条件がご不明な点や 各支店へお問い合わせください
----------	--	-------------------------------

ご旅行条件とご注意

■最少催行人員：10名様 ■食事：朝食9回、昼食10回、夕食8回 ■添乗員：成田空港または羽田空港ご出発時から成田空港または羽田空港ご到着時まで同行します。■パスポート必要残存有効期間：ペルー入国時6か月以上 ■パスポート査証未使用欄：入国時5ページ以上 ■当ツアーお申込についてのご注意：標高3000メートルを超える高地の旅となりますので、お申し込み時に「健康アンケート」ご提出を参加条件とさせていただきます。場合によっては医師の診断書の提出をお願いいたします。予めご了承ください。また、ご旅行中のお客様においては、医師の診断・治療を必要とした場合、必要な措置を取ることがあります。場合によっては行程途中での旅行中止、あるいはご帰国いただくこともございます。その際は当社添乗員の指示に従ってください。■高地滞在のご注意：高山病に加え、飲酒、喫煙、急激な運動をお控えください。なお、酸素ボンベは現地ホテル、病院に用意されています。また添乗員がバリスコキノンメーター(携帯用の血中酸素濃度測定器)を持ち、高地順応の状態を把握するよう努めてさせていただきます。
■海外旅行保険加入をお願いします：万一、重度の高山病にかかられた際に、近くの病院で治療ができない場合は車やヘリコプター、セスキ機等をチャーターするなど搬送や治療に多額の費用がかかる可能性があります。これはすべてお客様負担となりますので、「治療・救護費用」に対応した海外旅行保険のご加入をお願いいたします。

裏表紙の「ワールド航空サービス 海外旅行「安心」への取り組み」もご覧ください。